

## 実施報告書

スルタン・イドリス教育大学（マレーシア） - 名古屋大学合同セミナー

2017年3月28日に名古屋大学とマレーシアのスルタン・イドリス教育大学（UPSI）の合同セミナーが開催された。このセミナーは「ウェルビーイング実現のための教育の役割」を課題とし、UPSIからはモハマド・シャタール・サブラン氏（UPSI 学長）、マーザン・アシャド氏（UPSI 大学院長）およびラムリー・ムスタファ氏（UPSI 社会改変センター長）そして名古屋大学からは高井次郎氏（教育発達科学研究科）が登壇し、課題について議論してきた。

セミナーには約20人が参加して、両大学の発表者らは今後大学の国際化もウェルビーイングの実現のためにも非常に重要なポイントになると合意した。今後名古屋大学とUPSIとの協力でアジアのウェルビーイングの実現に向けての活動が期待される。この期待を実現するために、当日名古屋大学教育発達科学研究科とUPSI大学との間の協定が、教育発達科学研究科長氏家達夫氏およびUPSI大学長モハマド・シャタール氏によって調印された。

セミナー後はUPSI大学側にウェルビーイングプログラムの海外実地研修について説明が行われた。大学長をはじめ、UPSI大学関係者から、2017年9月に実施される予定のマレーシア海外実地研修のサポートを得た。





文責 アンディー